

# 転移性がん患者における脊椎固定術後の 3M™ Prevena™ 切開創管理システム使用による SSI予防

Kyle Mueller, MD; Department of Neurosurgery, Brown University & Rhode Island Hospital, Providence, RI

## 患者背景

- 背部痛の増悪と歩行困難を呈する56歳男性。
- 既往歴：糖尿病、喫煙、高血圧、過敏性肺炎など。
- 現病歴：身体診察で両下肢に感覚および筋力の低下を認める。

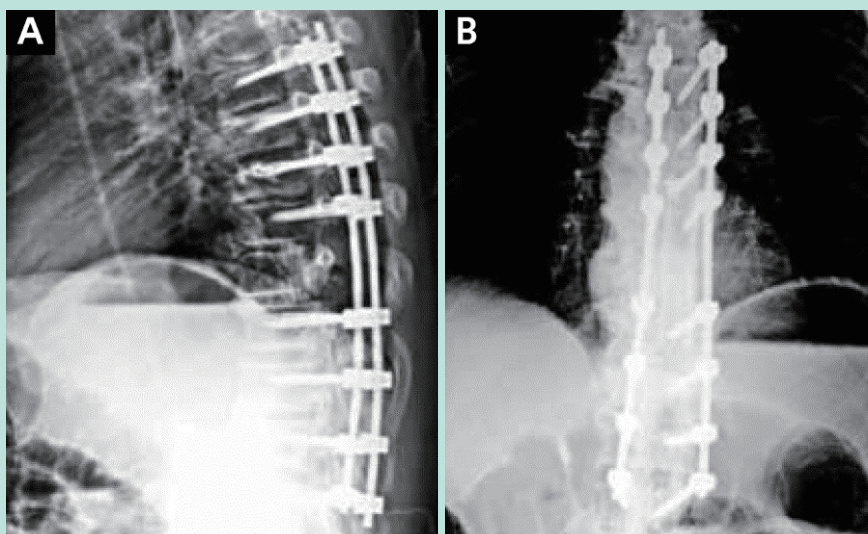
血液検査はプレアルブミン値8 mg/dLおよびアルブミン値2.5 g/dLで、低栄養状態が示唆された。

患者は重度の脊椎管狭窄とミエロパチーを伴う第10胸椎の病的骨折と診断された。

## 治療

患者は、第6胸椎から第2腰椎の後方椎体間固定術および第10胸椎の椎体切除術と骨セメントによる再建のため入院した(図1、2)。

**図1.**  
固定術後の第6胸椎-第2腰椎(X線画像)  
左側面(A)および背側(B)



**図2.**  
第10胸椎の椎体切除術と  
骨セメントによる再建(CT画像)



## 3M™ Prevena™ 切開創管理システムの使用

脊椎切開創を閉鎖後、3M™ Prevena™ Plus Customizable ドレッシングを貼布し、陰圧125 mmHgを付加した(図3)。V.A.C.® ドレープの周囲にフォームテープを貼付し、術後の仰臥位での回復期間中も閉鎖環境を維持できるようにした\*。筋膜下に15Fのシリコンチャンネルドレーンを2本留置した。スペースが限局されていたこと、および筋膜や筋層に対して緊張なく適切な閉鎖が行われていたことから、筋膜上ドレーンは使用しなかった。3M™ Prevena™ 切開創管理システムを術後7日間使用した。

\*閉鎖環境を維持するために、付属の3M™ V.A.C.® ドレープを追加して貼付することもできます。  
3M™ Prevena™ 切開創管理システムの付属品以外の製品の使用は推奨していません。

図3.

3M™ Prevena™ Plus Customizable  
ドレッシングの貼付と陰圧付加



## 術後経過観察

患者は術後合併症のリスク因子となる転移性肺腺癌の診断も受けていた。筋膜下ドレーンは24時間の排液量が50 mL未満となった時点で抜去した。

術後7日目に 3M™ Prevena™ 切開創管理システムの使用を終了し、クロルヘキシジングルコン酸塩とイソプロピルアルコールで切開創を清拭消毒した。患者は術後9日目に急性期リハビリテーション病院へ転院となった。3M™ Prevena™ 切開創管理システムによるciNPT (closed incision Negative Pressure Therapy) の終了から6週間後、合併症を認めることなく切開創は完全に治癒した(図4)。

複数の併存疾患や高侵襲な手術により、患者は手術部位感染のリスクが高く、癌治療の遅延や予後への影響が生じる可能性があった。しかし本症例では、3M™ Prevena™ 切開創管理システムによって、切開創の治癒に最適な環境を整えることができた。

図4.

3M™ Prevena™ 切開創管理システムによるciNPT終了から6週間後に切開創は治癒した



高度管理医療機器 (クラスⅢ)  
一般的名称 : 単回使用陰圧創傷治療システム  
販売名 : PREVENA 切開創管理システム  
医療機器承認番号: 30100BZX00020000

### 使用目的又は効果

手術部位感染 (Surgical Site Infection: SSI) によるリスクの高い患者の縫合創に対して閉鎖環境を維持し、管理された陰圧を付加し滲出液を除去することで、SSI リスクを軽減することを目的とする。

症例報告と同様の結果および転帰が保証されるとは限りませんので、ご留意願います。 個々の結果は患者様の状態に応じて変化する可能性があります。

注意：当社製品およびそれに関連する治療には特定の適応疾患、禁忌・禁止、警告、使用上の注意事項および安全性情報が適応されます。使用前には、電子添文、取扱説明書を御参照ください。この資料は医療従事者向けです。  
保険算定に関しては、厚生労働省の各種資料をご確認ください。

Solventum およびそのロゴ、その製品名等に使用される商標は Solventum 及びその関連会社の商標です。3M およびそのロゴは 3M およびその関連会社の商標です。その他の商標はそれぞれの権利者の商標です。


ケーシーアイ株式会社

<https://www.solventum.com/ja-jp/home/>

Please Recycle. Printed in Japan.  
© Solventum 2025. All Rights Reserved.  
KCI-189-A(1025)

スリーエムヘルスケアジャパン合同会社はソルベンタム合同会社に社名変更しました。

弊社製品に関するお問い合わせ

 0120-897-706